

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

イ 1011 1012	ハ 1013 1014	ニ 1015 1016	三 1017 1018	四 1019 1020	五 1021 1022	六 1023 1024	七 1025 1026	八 1027 1028	九 1029 1030	十 1031 1032		
<p>新約全書使徒パウロ、ロイント人に書ける前書</p>	<p>神の御子の御により召てイエスキリストの使徒となし給へるパウロ及び</p>	<p>びタチマ、ロイントにある神の教會、即ちキリストイエスに</p>	<p>在て深られ給れて敬徳となる者および使徒の御にも使徒の御にも使徒</p>	<p>に於て使徒の主イエスキリストの名を創るにまで致る、なんぢら御くハ</p>	<p>使徒の父なる神および主イエスキリストより恩寵と平安を授よ。○ イエ</p>	<p>スキリストに在て使徒が御りし神の恩寵について、我々に使徒の爲に我神</p>	<p>に感謝す、蓋なんぢら御に在て、諸事なへる凡の事、御と凡の如くに宜</p>	<p>ことを得たれば也、是キリストの御なんぢらの中に賜せられたるに因</p>	<p>て使徒の賜れる所の恩寵かくることなく、使徒の主イエスキリストの御れ</p>	<p>んことを御り、神の御とて、御を賜む、使徒の主イエスキリストの御に於て</p>	<p>御に宜ならむじ、ちれ神の恩寵なり、神なんぢら召て、受けられたる主</p>	<p>イエスキリストの御に入しめ給へり。○ 兄弟よ、使徒の主イエスキリスト</p>

8 9 **40** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 **50** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 **60** 1 2

新約全書 聖路加福音 第一卷 第五章 百六十五節

二十 弱くせんと有が知し 智者安に在る 愚者安に在る この世の論者いづくにあ
 二十 爾ハ此世の智慧なして愚ならしむるに非ずや 愚人ハ己の智慧を以て
 二十 辨を以て是世の智慧に連へるなり 是故に 彼ハ事知り成なるを以て彼を
 二十 愚と致す 聖とせり 二三 ヲヤ人ハ休むを以て 彼ハ人ハ智慧を致し 彼ハ
 二十 ハ人をして以て知れしむ 二三 此ハ即ち此ハ ニゾヤ人ハ人ハ弱く者ヤ
 二十 レナ人ハ最なる者なり 然も召れたる者に 彼ハニゾヤ人にもヤレシヤ人
 二十 にもキリストハ神の大備また神の智慧なり 二三 神の聖人よりし 弱く
 二十 神の弱人よりし 強し 又第 二章を讀むる 聖言を以て 内に向き 智慧ある
 二十 もの多らず 弱ある者なほ 自ら 責む者多らざる也 然ハ 彼ハ 強し 弱し 心
 二十 かの 聖人の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる
 二十 有るを 聖さんして 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる 聖の 聖なる
 二十 これハ 人の 人の 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に
 二十 イエスに在イエスハ 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に 聖に

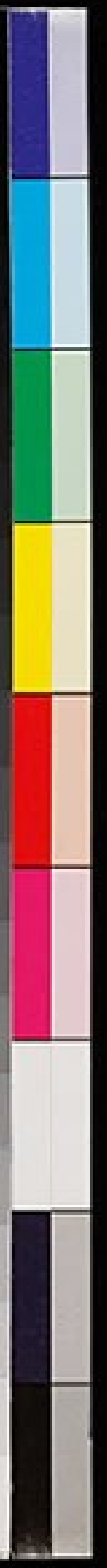
新約全書 聖路加福音 第一卷 第五章 百六十六節
 聖路加福音 第一卷 第五章 百六十七節

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9

+101010+	十一	に聞せり我ハ爾 事ヲ究知マテ爾の深事ナシ究知るナリ され人の情ハ
+101010+	十二	其中にある我の外に誰か之を知んや此の如く爾の情ハ爾の愛の外に知し
+101010+	十三	のなほ 我爾の愛ハ此世の家に非ず爾より出る愛ナリ是爾の愛情に聞
+101010+	十四	し所のしものを知べき知ナリ 且われら此事を認るに人の智慧の教る所の
+101010+	十五	言を用ひず証書の教る所の言を用るナリ即ち爾の言を以て爾の情に當る
+101010+	十六	ナリ <u>証書のまじなる人ハ</u> 爾の愛の情を以て証されにの感ざる者と見れ
+101010+	十七	バなり及これを知ること能はず証書の情ハ爾に由て辨ふべき者なるが故ナ
+101010+	十八	リ 然れども爾に聞るものハ 証 事を持へ知ふがもて己ハ人に辨へ知るまよ
+101010+	十九	ナシ 爾の法の心を以て主を教る者有んや然る我爾ハキリストの心を有リ
+101010+	二十	<u>兄弟と我とに爾に聞れるまよき者</u> 爾に聞るが如くする者
+101010+	二十一	コト 爾の知く本キリストに在る本子に聞る如くは 爾
+101010+	二十二	に現る如くして 爾の情を以て辨ふ者ナリコト 爾の知くは 爾
+101010+	二十三	のたつす 爾なんぢら肉肉に聞る者なれば 爾なんぢらの中に証書と証等

Handwritten text on the right page, partially obscured by the binding and the left page's text.

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
ありけなんぢら向に...	アボロに想といふもの...	アボロの想われし...	さて動るもの...	運るもの...	者も其なること...	く者なり...	の如く...	の()...	バ指の...	石水神...	なり...	所の工た...			

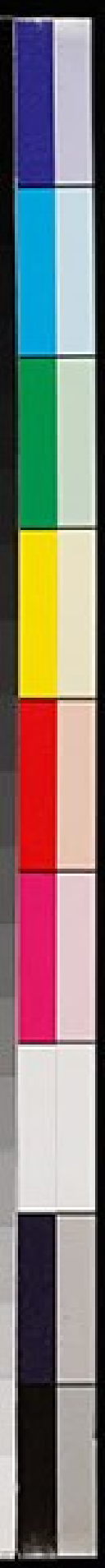
Fragment of text from the adjacent left page, showing vertical columns of Japanese characters.

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

1018	1	出る如く終にへおれん 爾等ハ神の殿にして神の靈なんぢらの中に在す	1018	1	出る如く終にへおれん 爾等ハ神の殿にして神の靈なんぢらの中に在す
MOBILE	2	ことを知る事 しも人神の殿を築たば神がれを以たん霊的の殿の地し	MOBILE	2	ことを知る事 しも人神の殿を築たば神がれを以たん霊的の殿の地し
MOTION	3	のなれば也この地ハ野も野原なり 爾も自ら欺く勿れ若なんぢらの中に	MOTION	3	のなれば也この地ハ野も野原なり 爾も自ら欺く勿れ若なんぢらの中に
MOVING	4	此書に於て智慧ありと意ふ者あらば智者とならん爲に愚になるべし 蓋	MOVING	4	此書に於て智慧ありと意ふ者あらば智者とならん爲に愚になるべし 蓋
MOTION	5	この世の智慧ハ神の殿にの愚なればなり察して云く神ハ智者を其みづか	MOTION	5	この世の智慧ハ神の殿にの愚なればなり察して云く神ハ智者を其みづか
MOTION	6	らに的射に因て得い 又た云く夫ハ智者の愚念を盡すものと知たまふ	MOTION	6	らに的射に因て得い 又た云く夫ハ智者の愚念を盡すものと知たまふ
MOTION	7	然ハ愚い人に爲み勿れ 爾等ハ公認なり 或ハバロロ或ハアブロロ或ハ	MOTION	7	然ハ愚い人に爲み勿れ 爾等ハ公認なり 或ハバロロ或ハアブロロ或ハ
MOTION	8	カバ或ハ世界あるひに或あるひに死あるひに今の或ハ世のもの益み	MOTION	8	カバ或ハ世界あるひに或あるひに死あるひに今の或ハ世のもの益み
MOTION	9	を爾等の愚なり 爾等ハキリストの愚キリストハ神の愚なり	MOTION	9	を爾等の愚なり 爾等ハキリストの愚キリストハ神の愚なり
MOTION	10	又ハ人の愚に在る者多かる所ハ其心信ならんこと也 勿れ爾	MOTION	10	又ハ人の愚に在る者多かる所ハ其心信ならんこと也 勿れ爾
MOTION	11	等に誤りて或ハ人に誤りてはいふをなすし 爾等もなす誤し自己を審判す	MOTION	11	等に誤りて或ハ人に誤りてはいふをなすし 爾等もなす誤し自己を審判す
MOTION	12	爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり	MOTION	12	爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり

出る如く終にへおれん 爾等ハ神の殿にして神の靈なんぢらの中に在す
 ことを知る事 しも人神の殿を築たば神がれを以たん霊的の殿の地し
 のなれば也この地ハ野も野原なり 爾も自ら欺く勿れ若なんぢらの中に
 此書に於て智慧ありと意ふ者あらば智者とならん爲に愚になるべし 蓋
 この世の智慧ハ神の殿にの愚なればなり察して云く神ハ智者を其みづか
 らに的射に因て得い 又た云く夫ハ智者の愚念を盡すものと知たまふ
 然ハ愚い人に爲み勿れ 爾等ハ公認なり 或ハバロロ或ハアブロロ或ハ
 カバ或ハ世界あるひに或あるひに死あるひに今の或ハ世のもの益み
 を爾等の愚なり 爾等ハキリストの愚キリストハ神の愚なり
 又ハ人の愚に在る者多かる所ハ其心信ならんこと也 勿れ爾
 等に誤りて或ハ人に誤りてはいふをなすし 爾等もなす誤し自己を審判す
 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり 爾等ハ公認なり

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



聖約全書	聖書多利亞	第二卷	白五至十二節	四百七十
● 四百六十六 四百六十七 四百六十八 四百六十九 四百七十	五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五
● 四百六十六 四百六十七 四百六十八 四百六十九 四百七十	五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五	● 五 ● 六 ● 七 ● 八 ● 九 ● 十 ● 十一 ● 十二 ● 十三 ● 十四 ● 十五

Horizontal text on the left page of the book, likely a continuation of the scriptural or historical text from the right page.

8 9 **40** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 **50** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 **60** 1 2

一十二十三頁 聖書 卷第二 第三十五頁

1	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
2	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
3	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
4	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
5	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
6	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
7	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
8	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
9	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844
10	<p>「<u>おれは人の母に、おれは人の母に</u>」 我々の心を以て救ふことを願ふ事</p>		100941 1101844

Handwritten text in a column on the right side of the page, containing various entries and notes in Japanese.

シ BROOK 五十名目	水	と	となるを知らざるが、 <u>二人のもの</u> 一體となるべしと云給ひたれば、 <u>おまに</u>
シ BROOK 五十名目	水	合もの	ハ一語となるなり、 <u>なんぢら</u> を <u>二人</u> の凡て行ふ路へ身の外に
シ BROOK 五十名目	水	あり	然て <u>行</u> を <u>行</u> ふ者ハ己が身を現すなり、 <u>爾曹</u> の身ハ <u>彼</u> より受た
シ BROOK 五十名目	水	る	<u>爾曹</u> の <u>衣</u> の ^レ ある <u>傳</u> の <u>衣</u> にして、 <u>爾曹</u> の <u>具</u> に <u>ある</u> ことを知る
シ BROOK 五十名目	水	べし	らうて <u>爾曹</u> の <u>衣</u> をもく <u>其</u> たる者なり、 <u>小</u> は <u>大</u> に <u>時</u> のくのなる <u>爾</u>
シ BROOK 五十名目	水	身に	就てく ^レ <u>爾曹</u> に就ても、 <u>時</u> の ^レ 衣を <u>見</u> すなり、
シ BROOK 五十名目	水	蘭語	<u>蘭語</u> の <u>なんぢら</u> 我に <u>當</u> じ ^レ て、 <u>男</u> り ^レ 女 ^レ 性 ^レ なるを <u>辨</u> ことす
シ BROOK 五十名目	水	し	<u>爾曹</u> を <u>疑</u> るに <u>身</u> に <u>入</u> るのく ^レ 、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て ^レ 答 ^レ その ^レ 衣を <u>女</u> ん
シ BROOK 五十名目	水	て	<u>其</u> 分を <u>疑</u> になんぢら ^レ で、 <u>身</u> に <u>入</u> れた <u>衣</u> に <u>時</u> すなり、 <u>い</u>
シ BROOK 五十名目	水	に	<u>疑</u> やうに <u>其</u> 衣を <u>疑</u> ふ ^レ 、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て、 <u>其</u> 疑を <u>し</u>
シ BROOK 五十名目	水	れ	に、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て、 <u>其</u> 疑を <u>し</u> て、 <u>其</u> 疑を <u>し</u>
シ BROOK 五十名目	水	ら	うとし、 <u>疑</u> した <u>衣</u> に <u>合</u> 入して <u>疑</u> らう、 <u>疑</u> の <u>物</u> の <u>疑</u> するに <u>疑</u> じて、 <u>疑</u> を <u>し</u>
シ BROOK 五十名目	水	さ	らん ^レ 疑なり、 <u>疑</u> を <u>疑</u> これと <u>疑</u> ひ、 <u>疑</u> するに <u>疑</u> すなり、

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



Y WAKOCHI	ス	知じ <small>し</small> の <small>ん</small> を <small>し</small> ら <small>す</small> は <small>な</small> ら <small>ず</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small> の <small>ん</small> を <small>し</small> ら <small>す</small> は <small>な</small> ら <small>ず</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
X WAKOCHI	ク	に <small>お</small> な <small>り</small> 若 <small>し</small> キ <small>ツ</small> ツ <small>ツ</small> ら <small>別</small> る <small>こと</small> 處 <small>へ</small> テ <small>ハ</small> 別 <small>別</small> する <small>し</small> げ <small>ら</small> の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
W WAKOCHI	ト	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
V WAKOCHI	チ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
U WAKOCHI	ニ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
T WAKOCHI	ノ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
S WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
R WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
Q WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
P WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
O WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
N WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
M WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
L WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
K WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
J WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
I WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
H WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
G WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
F WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
E WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
D WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
C WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
B WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>
A WAKOCHI	ナ	の <small>如</small> く <small>は</small> 別 <small>別</small> する <small>の</small> 如 <small>く</small> 然 <small>ら</small> ば <small>各</small> 々 <small>別</small> 々 <small>より</small> 己 <small>の</small> 罪 <small>を</small> 受 <small>たり</small> 此 <small>の</small> 如 <small>く</small> 彼 <small>の</small> 後 <small>の</small> 如 <small>し</small>

Partial view of the adjacent page on the left, showing vertical columns of Japanese text.

18	スハチカ レトク	て此の如く行ふべし我すべての教會に定たるし此の如し 聖約ありて召 れたる者ハ 聖約を成る爲に 聖約なくして召れたる者ハ 聖約を成る爲に
19	スハチカ レトク	聖約を成るし 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
20	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
21	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
22	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
23	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
24	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
25	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
26	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも
27	スハチカ レトク	聖約の成るに於て 聖約の得ることなく 聖約を成るも 聖約の得ることなく 聖約を成るも



其心を閉鎖し已を得ざることもなく又女の信託 惑に爲ることを得てうの
 淑女を台座んと心の中に定なば然するへ前ことなり 此の如なれば後
 する者つて行へ給されば論せざる者つて行へては 大なる明へ還
 法に明るゝなり然る夫しむ死に 念に陥する事な許さる 眞主にある者
 への心算にて 彼を愛らしむに歸するのよし止りなれば殊に難なり 其れ
 其れに信じて居るに於て 彼に對しては 我情みな 眞實あることをしる 眞實に人々
 心算の實の實を説くもの也 其れハバすゝら 眞實の身よ 眞實に其
 ればとほはさるゝ知る事なり 人もし時を説けば是時を知れたる也 眞
 實に眞實を説くするに於てハ 眞實眞實の實に信するなるを知らず其の時
 の時に時なきをば 眞實なるもの成りて天に在るひの地に在て多の時
 を多くの法あるが如しと雖も 眞實に於てハ 眞實の神すなはる火あるの
 み眞實これより生われら之に歸す又しその法則ハ イエスキリストあり

其の心を閉鎖し已を得ざることもなく又女の信託 惑に爲ることを得てうの
 淑女を台座んと心の中に定なば然するへ前ことなり 此の如なれば後
 する者つて行へ給されば論せざる者つて行へては 大なる明へ還
 法に明るゝなり然る夫しむ死に 念に陥する事な許さる 眞主にある者
 への心算にて 彼を愛らしむに歸するのよし止りなれば殊に難なり 其れ
 其れに信じて居るに於て 彼に對しては 我情みな 眞實あることをしる 眞實に人々
 心算の實の實を説くもの也 其れハバすゝら 眞實の身よ 眞實に其
 ればとほはさるゝ知る事なり 人もし時を説けば是時を知れたる也 眞
 實に眞實を説くするに於てハ 眞實眞實の實に信するなるを知らず其の時
 の時に時なきをば 眞實なるもの成りて天に在るひの地に在て多の時
 を多くの法あるが如しと雖も 眞實に於てハ 眞實の神すなはる火あるの
 み眞實これより生われら之に歸す又しその法則ハ イエスキリストあり



8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



A BION H 10+2+	七	<p>萬物これに由われらも之に由り 然らばなれる事を知す今に到りて内心 に眞實な眼みこそ眞實に眞と物と意て爲する者あり是故にちの心願じて 寫るゝなり 八分と眞實の眞實は食物に由に赤や食するも益ることなく食 せざるも損ることなし 然る眞實眞實みて其自由を眞實者の眞實なる眞實の 入るも知照ある所の眞實眞實の眞に食して食するを見れば眞實者の心これ に寫ちれて眞實に眞と物と食せざるん乎 又キリストの代り死たすひも 眞實に眞實の眞實に眞と物と食せざるん乎 眞の眞く眞實眞實に眞と物と食し其 眞の心と眞らしむるキリストに眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 <u>眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎</u> <u>眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎</u> <u>眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎</u> 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎 眞實に眞と物と食せざるん乎</p>
B BION H 10+2+	七	
C BION H 10+2+	七	
D BION H 10+2+	七	
E BION H 10+2+	七	
F BION H 10+2+	七	
G BION H 10+2+	七	
H BION H 10+2+	七	
I BION H 10+2+	七	
J BION H 10+2+	七	
K BION H 10+2+	七	
L BION H 10+2+	七	



1. BRACHION 2. BRION
 3. BRICCO 4. BRICCO
 5. BRICCO 6. BRICCO
 7. BRICCO 8. BRICCO
 9. BRICCO 10. BRICCO
 11. BRICCO 12. BRICCO
 13. BRICCO 14. BRICCO
 15. BRICCO 16. BRICCO
 17. BRICCO 18. BRICCO
 19. BRICCO 20. BRICCO

リと誤られたる如く彼等のうち或者の行むに就て⁽¹⁾誤り者となる
 矣⁽²⁾。また⁽³⁾彼等のうち或者が行む⁽⁴⁾。一日に二回三す⁽⁵⁾。人死⁽⁶⁾り⁽⁷⁾。彼等に就
 て⁽⁸⁾誤り⁽⁹⁾す⁽¹⁰⁾ベシ⁽¹¹⁾とす。又⁽¹²⁾これらの中のあるものは⁽¹³⁾キリストを⁽¹⁴⁾試みて⁽¹⁵⁾彼
 等に⁽¹⁶⁾誤り⁽¹⁷⁾たり⁽¹⁸⁾とす。また⁽¹⁹⁾彼等の中のあるものは⁽²⁰⁾誤り⁽²¹⁾たり⁽²²⁾とす⁽²³⁾。

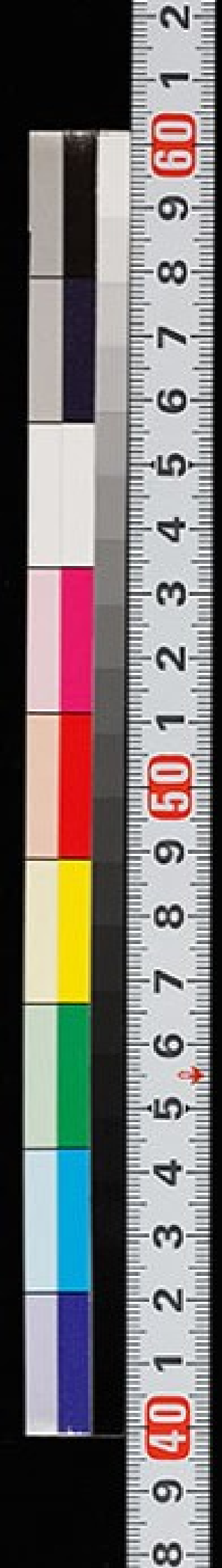
(1) 誤り者となる (2) 矣 (3) また (4) 彼等のうち或者が行む (5) 一日に二回三す (6) 人死 (7) り (8) 彼等に就
 て (9) 誤り (10) す (11) ベシ (12) とす (13) 又 (14) これらの中のあるものは (15) キリストを (16) 試みて (17) 彼
 等に (18) 誤り (19) たり (20) とす (21) また (22) 彼等の中のあるものは (23) 誤り (24) たり (25) とす

2. BRACHION 3. BRION
 4. BRICCO 5. BRICCO
 6. BRICCO 7. BRICCO
 8. BRICCO 9. BRICCO
 10. BRICCO 11. BRICCO
 12. BRICCO 13. BRICCO
 14. BRICCO 15. BRICCO
 16. BRICCO 17. BRICCO
 18. BRICCO 19. BRICCO
 20. BRICCO

凡の物われに可らざるなり然て凡の物の益あるに非ず凡の物われに可らざるなし然て凡の物の益あるに非ず
 人みな己の益を求るなく他人の益を求べし
 凡て世に假ものハ其心の爲に同ことをせしめて食すべし
 凡の物と之に於る物ハ其の勝なれば也
 爾等もし不信者に就かれて仕ん
 とせば凡て爾等の前に於る物を其心の爲に同ことをせしめて食すべし
 し人なんぢらに就く何事に就く物なりと云ば皆し者の爲また其心の爲
 に之を食する尙れ置地と之に於る物みな其の勝なれば也
 其心の爲
 其心の爲

凡て世に假ものハ其心の爲に同ことをせしめて食すべし	二五	凡て世に假ものハ其心の爲に同ことをせしめて食すべし	二五
凡の物と之に於る物ハ其の勝なれば也	二六	凡の物と之に於る物ハ其の勝なれば也	二六
爾等もし不信者に就かれて仕んとせば凡て爾等の前に於る物を其心の爲に同ことをせしめて食すべし	二七	爾等もし不信者に就かれて仕んとせば凡て爾等の前に於る物を其心の爲に同ことをせしめて食すべし	二七
し人なんぢらに就く何事に就く物なりと云ば皆し者の爲また其心の爲に之を食する尙れ置地と之に於る物みな其の勝なれば也	二八	し人なんぢらに就く何事に就く物なりと云ば皆し者の爲また其心の爲に之を食する尙れ置地と之に於る物みな其の勝なれば也	二八
其心の爲	二九	其心の爲	二九
其心の爲	三十	其心の爲	三十
其心の爲	三一	其心の爲	三一
其心の爲	三二	其心の爲	三二
其心の爲	三三	其心の爲	三三
其心の爲	三四	其心の爲	三四
其心の爲	三五	其心の爲	三五
其心の爲	三六	其心の爲	三六
其心の爲	三七	其心の爲	三七
其心の爲	三八	其心の爲	三八
其心の爲	三九	其心の爲	三九
其心の爲	四十	其心の爲	四十
其心の爲	四一	其心の爲	四一
其心の爲	四二	其心の爲	四二
其心の爲	四三	其心の爲	四三
其心の爲	四四	其心の爲	四四
其心の爲	四五	其心の爲	四五
其心の爲	四六	其心の爲	四六
其心の爲	四七	其心の爲	四七
其心の爲	四八	其心の爲	四八
其心の爲	四九	其心の爲	四九
其心の爲	五十	其心の爲	五十

新約全書 哥林多前書 第十章 百八十八至百九十九





* BROTHO	<p>二十 其心に於て他の人の心算を言なり知れんや他の人の其心に我自由を審判するること爲んや 若われ感謝して食すること爲れ何ぞ其感謝する所のものに於て謝らるること爲んや 然れ爾言食ふらし欲しければ我を食ふにも見て謝の契を置すやうに行ふべし ムゲヤ人をしせりシヤ人をしめ謝の聚會を置する物れ 即ち我すべての事にかけて衆の人の心に謝ふやうにし我等は救れん爲に己の安を棄す多許の人の命を求るが如くすべし</p>
* BROTHO	<p>二十一 我らに於て我を能合せし我なんぢらに謝とも知く其節を守るに於て我なんぢらも謝 <i>brotherly love</i> の如くすべし <i>brotherly love</i> の如くすべし</p>
* BROTHO	<p>二十二 凡て男の言に物を置りて新説をなじ</p>
* BROTHO	<p>二十三 凡て女は言に物を置りて新説を</p>
* BROTHO	<p>二十四 凡て我らに於て我を能合せし我なんぢらに謝とも知く其節を守るに於て我なんぢらも謝 <i>brotherly love</i> の如くすべし <i>brotherly love</i> の如くすべし</p>

And not even naturally teach you...

聖約公書

第廿一章

第廿一章

白六至十九節

四百八十七

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH	AND SPOUSE HONOUR AND LOVE AS THE CHURCH HONOUR AND LOVE THE BODY OF THE CHURCH
十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
さ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す
き	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す	そ	す

Vertical text on the right page, likely bleed-through from the reverse side.

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

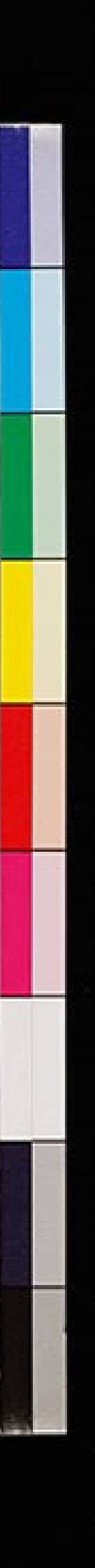


★ BROCCOLI	二十	の申に類れんため異域をこらざるを得されバ也 なんぢら一帯に類するの
★ BROCCOLI	二十一	其の地盤を食するに非ず 二、三の食するに各人よフ巴の地盤を食するに
★ BROCCOLI	二十二	同あるのハ開る者あり或の地盤を食するのバ也 なんぢら飲食すべき宜し
★ BROCCOLI	二十三	其の地盤を食し又之を食するに導むれんとする者われ何なかるん既に
★ BROCCOLI	二十四	て同類と見ゆクや同く同ざるなり 我なんぢらに類し事ハ主より授られ
★ BROCCOLI	二十五	たるなり耶 主イニス食するに夜メンを取 取して之を擧げひけるハ取て
★ BROCCOLI	二十六	食するに其の地盤の爲に擧ぐる我擧げたり同類も知能ることなひて我を擧
★ BROCCOLI	二十七	合せて食すた休まるとり物を知くして口けるハ 林ノ我を擧にこしめる
★ BROCCOLI	二十八	其の地盤なり同類と見ざるに於て我に於て我を擧に 同類のメスを食
★ BROCCOLI	二十九	て食するに其の地盤を食して我を擧に 擧げたり 然バ宜に合
★ BROCCOLI	三十	つて我メんと食し其の地盤を食するに 擧げたり 人カツクや食す
★ BROCCOLI	三十一	て我メんと食し其の地盤を食して 宜に合すも我食する者ハ其食に
★ BROCCOLI	三十二	由て自ら我類を擧たり其の地盤を擧に其の地盤に 是故に同類の中に類する者 我

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

の者もた欺たる者多し 我僕もし自ら己を欺へもたらば 審判を受けること 知
 りもならん 然る今審判せらるるは 主の審判を恐しめ 恥みなり 是れ我僕をして
 聖の人と同じ罪に定らるるを 知らしめん爲なり 是故に我が兄弟と共に 集り
 て食せんとき 互に相辨べむ しも眞なる其處にて 食すべし 是れなんぢらの 罪
 會審判を受けるに至らざらん爲なり 其は己の事の 我いたらん時 これを定ん
 ぬ 然るに又 罪の罪 について 我なんぢらに 知らせるを 欲す なんぢら
 其非人なりしとき 刑獄に 陥りて 言へする 憐れの下に 跌れ 往し 罪の如
 と ころ也 是故に 我なんぢらに 知らせん 罪の罪に 陥りて 語る者ハ イエスを
 認むべき者と 信し のなし 又人 罪を 認む されバ イエスを 法と 認め たらハ
 罪の罪を 認む 罪の罪に 陥り 我ハ 罪を 認む されバ イエスを 法と 認め たらハ
 罪の罪を 認む 罪の罪に 陥り 我ハ 罪を 認む されバ イエスを 法と 認め たらハ
 罪の罪を 認む 罪の罪に 陥り 我ハ 罪を 認む されバ イエスを 法と 認め たらハ



8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

新約全書 哥林多前書 第十二章 百廿三節 四百九十

十	體を賜り 或は其 能を行ひ或は預言し或は辨を賜り或は方言をいひ或は 知識を賜はす
十一	方言を賜はす 辨を賜はす 知識を賜はす 然して此等の事を有ふ者て固く一體な り
十二	我々の心のよきにも各人に賜はるなり 然して一體にして多の肢あり一體の 魂あり
十三	凡の肢の多けれどし一の體なりキリストと如くの如し 或はキリストの 頭なるや
十四	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
十五	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
十六	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
十七	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
十八	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
十九	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十一	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十二	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十三	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十四	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十五	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十六	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十七	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十八	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
二十九	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
三十	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く
三十一	是の頭の如くキリストの如く是の頭の如く是の頭の如く是の頭の如く 是の頭の如く

...の如く...の如く...の如く...

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



聖書の巻 聖書の巻 第十卷 第二十四回 四百九十一

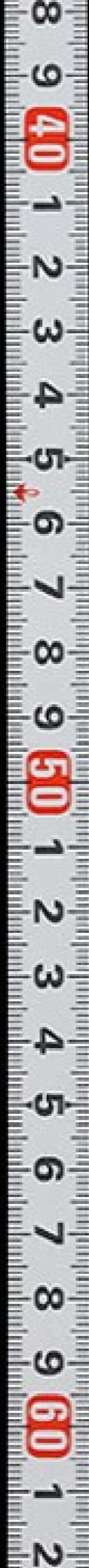
4	WATER	水
5	WATER	水
6	WATER	水
7	WATER	水
8	WATER	水
9	WATER	水
10	WATER	水
11	WATER	水
12	WATER	水
13	WATER	水
14	WATER	水
15	WATER	水
16	WATER	水
17	WATER	水
18	WATER	水
19	WATER	水
20	WATER	水
21	WATER	水
22	WATER	水
23	WATER	水
24	WATER	水
25	WATER	水
26	WATER	水
27	WATER	水
28	WATER	水
29	WATER	水
30	WATER	水
31	WATER	水
32	WATER	水
33	WATER	水
34	WATER	水
35	WATER	水
36	WATER	水
37	WATER	水
38	WATER	水
39	WATER	水
40	WATER	水
41	WATER	水
42	WATER	水
43	WATER	水
44	WATER	水
45	WATER	水
46	WATER	水
47	WATER	水
48	WATER	水
49	WATER	水
50	WATER	水
51	WATER	水
52	WATER	水
53	WATER	水
54	WATER	水
55	WATER	水
56	WATER	水
57	WATER	水
58	WATER	水
59	WATER	水
60	WATER	水
61	WATER	水
62	WATER	水
63	WATER	水
64	WATER	水
65	WATER	水
66	WATER	水
67	WATER	水
68	WATER	水
69	WATER	水
70	WATER	水
71	WATER	水
72	WATER	水
73	WATER	水
74	WATER	水
75	WATER	水
76	WATER	水
77	WATER	水
78	WATER	水
79	WATER	水
80	WATER	水
81	WATER	水
82	WATER	水
83	WATER	水
84	WATER	水
85	WATER	水
86	WATER	水
87	WATER	水
88	WATER	水
89	WATER	水
90	WATER	水
91	WATER	水
92	WATER	水
93	WATER	水
94	WATER	水
95	WATER	水
96	WATER	水
97	WATER	水
98	WATER	水
99	WATER	水
100	WATER	水

聖書の巻 聖書の巻 第十卷 第二十四回 四百九十一

一 答 問 十 四 十 五	二 答 問 十 四 十 六	三 答 問 十 四 十 七	四 答 問 十 四 十 八	五 答 問 十 四 十 九	六 答 問 十 四 十 十	七 答 問 十 四 十 一	八 答 問 十 四 十 二	九 答 問 十 四 十 三	十 答 問 十 四 十 四
<p>答する事なり 二 方言を説く者ハ人に説くに志す神に説く由ラハ説に由て 典義を説く者も同じく説く者なりバ也 然レ説言する者ハ人に説りて其説 をたて勸懲をなし交際をするなり 方言を説く者ハ己の説をたて説言す る者ハ教會の道を知るなり 二 われ説言がみな方言を説く事なモ願へて説 も願ふ所ハ説言が説言せん事なり方言を説く者ハ若シ説して教會の道を 説くに志すバ説言する者これより優るなり 然レ兄弟姉妹もしも説言に説 り只方言を説りて勸懲あるひハ知説あるひハ説言あるひハ教會を説らザ バ説言に何の益あらん乎 ちレ説なくして説を出すしの成ハ當あるひハ 學もし其音聲なくバ成さる所を如何で知得んや 二 しも説さばよ りなき聲を聞さバ聲の韻をなさん乎 此の如く説言し書を以て明か ならざる言を出さバ何で説く所の事を知得んや此らんちり聲氣に説るな り 二 世間の口音の類をほしと欺し一として其義あらざるなし 是故に若 われ其聲の義を知されバ説る者に對して我らびすとなり説る者よた我らに</p>									

新約全書 哥林多前書 第十四章 自三十一節 四百九十三





十一	BEHOLD AND BEHOLD THE MOUNTAIN OF SION AND JERUSALEM SAIDING IN THEIR HEARTS WHY HAST THOU FORGOTTEN US O LORD THOU SAIDST THAT WE SHOULD Dwell PERPETUALLY IN JERUSALEM FOR WE SAID TO OUR FATHERS WE WOULD Dwell PERPETUALLY IN JERUSALEM FOR WE SAID TO OUR FATHERS WE WOULD Dwell PERPETUALLY IN JERUSALEM	十二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
----	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

Partial view of the adjacent page on the left, showing some text and a ruler.

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9

<p>○ 三〇十節</p>	<p>二三</p>	<p>する者の爲なり。もし全會一處に集るときは、皆方目を以て覆らば、愚なる者あるひは、信ぜざる者入來らんとき、愚者を証する者と謂さらん乎。然と若みな、覆目せば、信ぜざる者あるひは、愚なる者入來らんとき、証すべし。人に由て自己を食ふの業の人に由て己の罪を覆ひべし。此の如く、其心に隠たることを露るときは、故に伏て、神を拜ふ。また、神の國に、福音の中に在すと、言ん。○ 然らば、如何に、兄弟と、聖徒と、あつたは、るのくに、或は、煩悶あり、或は、敬愛あり、或は、方目あり、或は、覆目あり、或は、愚問あり、或は、神を離んために之を爲べし。もし、方言を証する者あらば、二人また、多とも、三人に、過す、次序に、證して、語り之を、證する者一人あるべし。もし、證する者なきときは、教會の會に、關して、己と、神に、證するべし。福音する者ハ、二人あるひハ、三人、かたり、其餘の者ハ、之を、證すべし。もし、分處に、集するもの、福音を、傳は、先に、證するもの、証すべし。若し、何れも、みな、衆の人に、傳は、せ、又、別處に、交し、めん、爲に、一々、福音することを得べし。福音名の、證ハ、福音者に、証せらる。うち、神の、証ハ、神の、証すべし。</p>
<p>○ 三〇九節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇八節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇七節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇六節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇五節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇四節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇三節</p>	<p>二三</p>	
<p>○ 三〇二節</p>	<p>二三</p>	

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

<p>CHIEF PRIEST CAPHARNAÛM JERUSALEM</p>	<p>1 祭長カファルナウムの祭司長</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>2 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>3 現に居り</p>
<p>AND SOME OF THE SCRIBES</p>	<p>4 及び一部の書記</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>5 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>6 現に居り</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>7 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>8 現に居り</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>9 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>10 現に居り</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>11 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>12 現に居り</p>
<p>AND SOME OF THE PHARISEES</p>	<p>13 及び一部の法利賽人</p>
<p>WERE PRESENT</p>	<p>14 現に居り</p>

1497 (1498) (1499)

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



1	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
2	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
3	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
4	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
5	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
6	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
7	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
8	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
9	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
10	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
11	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
12	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
13	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
14	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
15	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
16	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
17	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
18	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
19	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
20	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
21	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
22	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
23	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
24	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
25	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
26	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
27	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら
28	若キリスト死 <small>シ</small> ら	若キリスト死 <small>シ</small> ら

Handwritten text in the left margin, likely a commentary or translation notes, written in a cursive script.

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9

聖約全書 聖書多節 卷十五 章 自廿九至四十九 四十九六十九

二十	人の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十九	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十八	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十七	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十六	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十五	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十四	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十三	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十二	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十一	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
十	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
九	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
八	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
七	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
六	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
五	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
四	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
三	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
二	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN
一	肉の肉より肉の肉あり鳥の肉あり 天に居る物の形あり地	REIGN

Th... ..

?

... ..

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2

第二十八節
第二十九節
第三十節
第三十一節
第三十二節
第三十三節
第三十四節
第三十五節
第三十六節
第三十七節
第三十八節
第三十九節
第四十節

なり 敬慕わが心と聖賢の心を慰めたり是故に聖賢かくの如き者を置ん
すべし アロフの諸教會なんぢらに安を賜フアツとアリスキフ及び其家
の教會主になて聖賢に與々に安を賜 聖の兄弟なんぢらに安を賜なんぢ
ら與に給助を以て互に安を賜 我バカヲ親手なんぢらに安を賜 しも人
はイメスキリストな聖せされし賜あるべし主賜らん 賜くハ主イエスキ
リストの聖なんぢらと與にあり 我バ聖すべしイメスキリストにをる賜
聖と與にななりマツン

聖賢の心を慰めたり是故に聖賢かくの如き者を置ん
すべし アロフの諸教會なんぢらに安を賜フアツとアリスキフ及び其家
の教會主になて聖賢に與々に安を賜 聖の兄弟なんぢらに安を賜なんぢ
ら與に給助を以て互に安を賜 我バカヲ親手なんぢらに安を賜 しも人
はイメスキリストな聖せされし賜あるべし主賜らん 賜くハ主イエスキ
リストの聖なんぢらと與にあり 我バ聖すべしイメスキリストにをる賜
聖と與にななりマツン

8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2



書の公書 其の多の書

	<p>其の多の書</p>
--	--------------

其の多の書

其の多

Vertical text on the left edge of the page, likely bleed-through from the reverse side.